2022年度

小学5･6年対象 保護者会

駿台中学部　自由が丘校
2022年(令和4年) 11月

今回お話しする内容

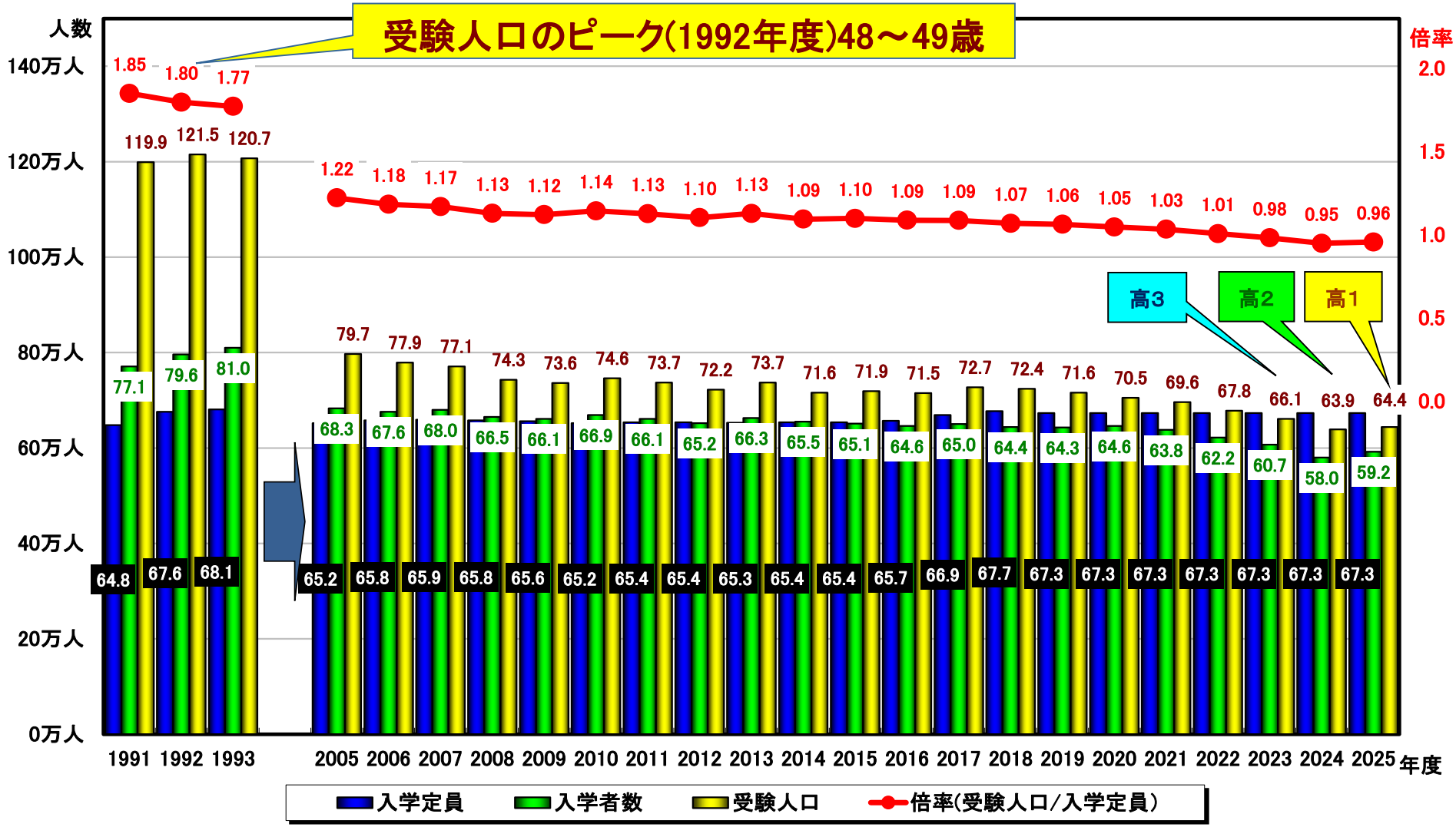
●大学入試の現状について

●高校入試の現状について

●2023年度の授業について

●冬期講習・新中1（現小6）イベント等について

2 受験人口と大学入学定員推移(1991～2025年度)



少子化　ピーク時の55%の受験人口

※2022年度以降は駿台推定値

3 大学の選び方の変化（多様化する大学）

■ 昭和の時代(生徒の祖父母の時代)
- 大学に入学することに価値があった時代

■ 平成の時代（生徒の父母の時代）
- 難関大に入学することに価値があった時代

■ 令和の時代（生徒の時代）
- 大学で身につけた力を社会で発揮できることに価値がある時代
- 入学時の難易度よりも、卒業時の「人間力」を高めることが大事（「人間力」=機械に出来ない力）
- 社会に出ても常に「人間力」を高めていくことが求められる時代に生きる生徒たち

- 「職業からの逆算」での大学選びは無意味な時代
- 「自分を高められる（高められ続ける）」大学を選ぶ

大学全入時代・淘汰の時代

入れる大学に入るのではなく、
入りたい大学に入れる力をつける時代！

難関大

狭き門

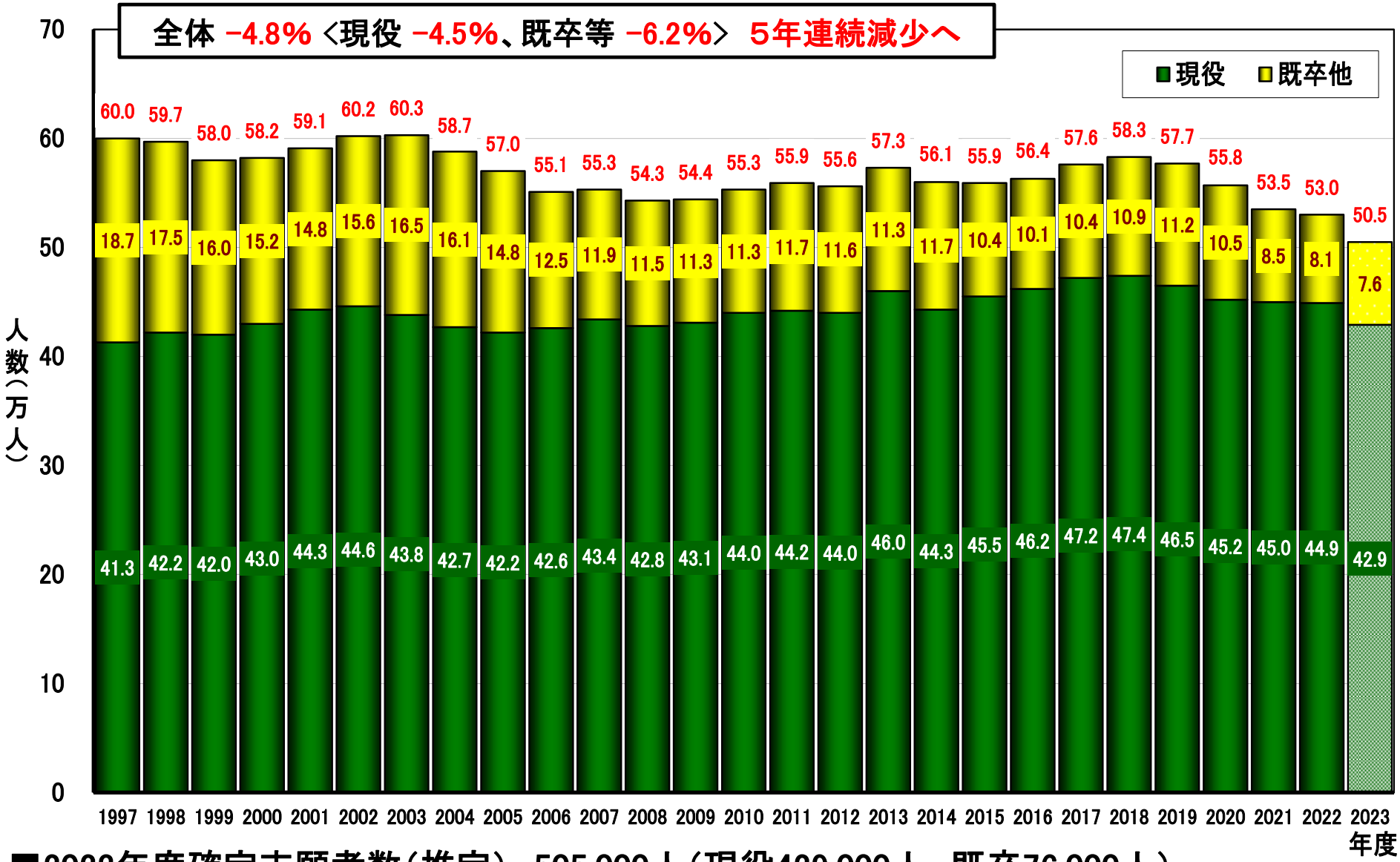
二極化が
さらに
顕著に！

実質倍率1倍台
定員割れ
経営困難

科目負担　増 ⇔ 減
出題レベル　難 ⇔ 易

5

大学入学共通テスト・大学入試センター試験
確定志願者数推移(1997～2023年度)



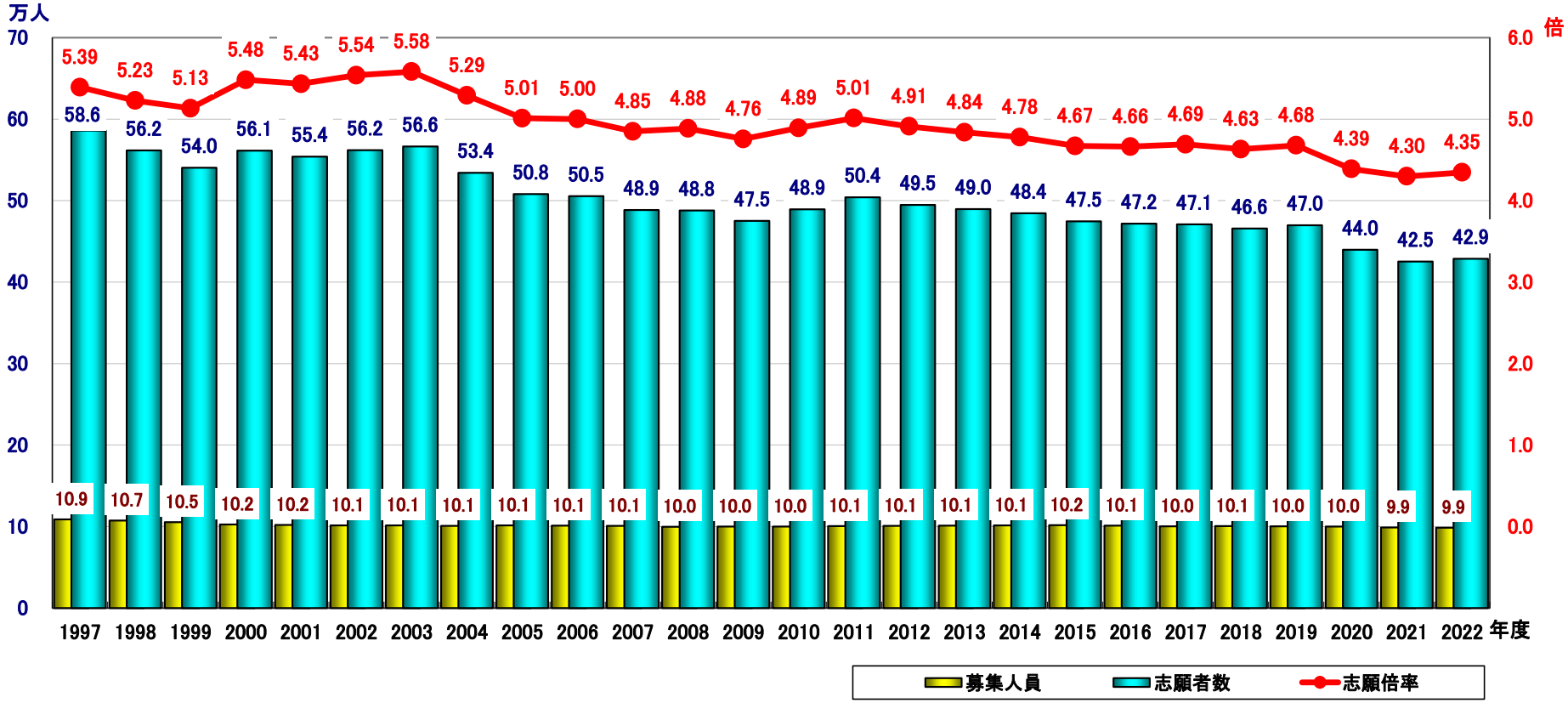
■2023年度確定志願者数(推定) 505,000人(現役429,000人、既卒76,000人)

※2022年度までは大学入試センター発表最終確定値、2023年度は10/6(出願最終日)17時現在の大学入試センター発表値からの駿台推定値

6

1997～2022年度入試 国公立大学一般選抜

確定志願者数推移



■ 確定志願者数　428,623人〔前年度425,368人〕 +3,255人（前年度対比指数101）
微増だが3年ぶりに増加

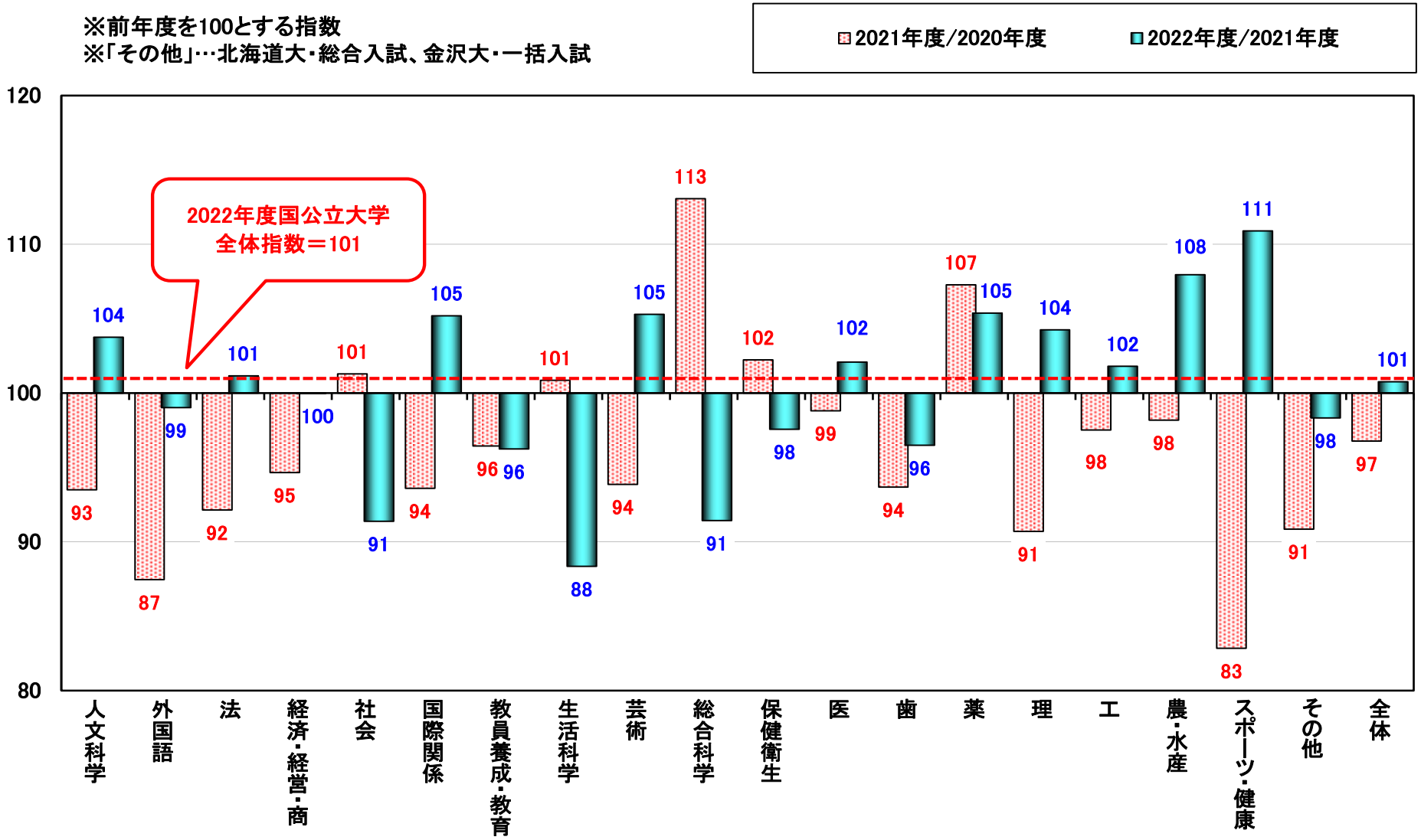
■ 志願倍率　4.35倍〔前年度4.30倍〕 0.05ポイントアップの前年度並

■ 微増要因　①共通テスト志願者数は減少したが、受験率アップにより、受験者数は増加
②前年度のコロナ禍による極端な長距離移動への敬遠傾向が緩和
③共通テスト難化で個別試験勝負となった難関大や医学部医学科への強気な出願
④私立文系3教科型の平均点ダウンが小さく、私文型募集単位への影響が小さかった

※文部科学省発表の最終確定値(独自日程、専門職大学を除く)

2022年度入試 国公立大学一般選抜
系統別志願状況2ヶ年比較

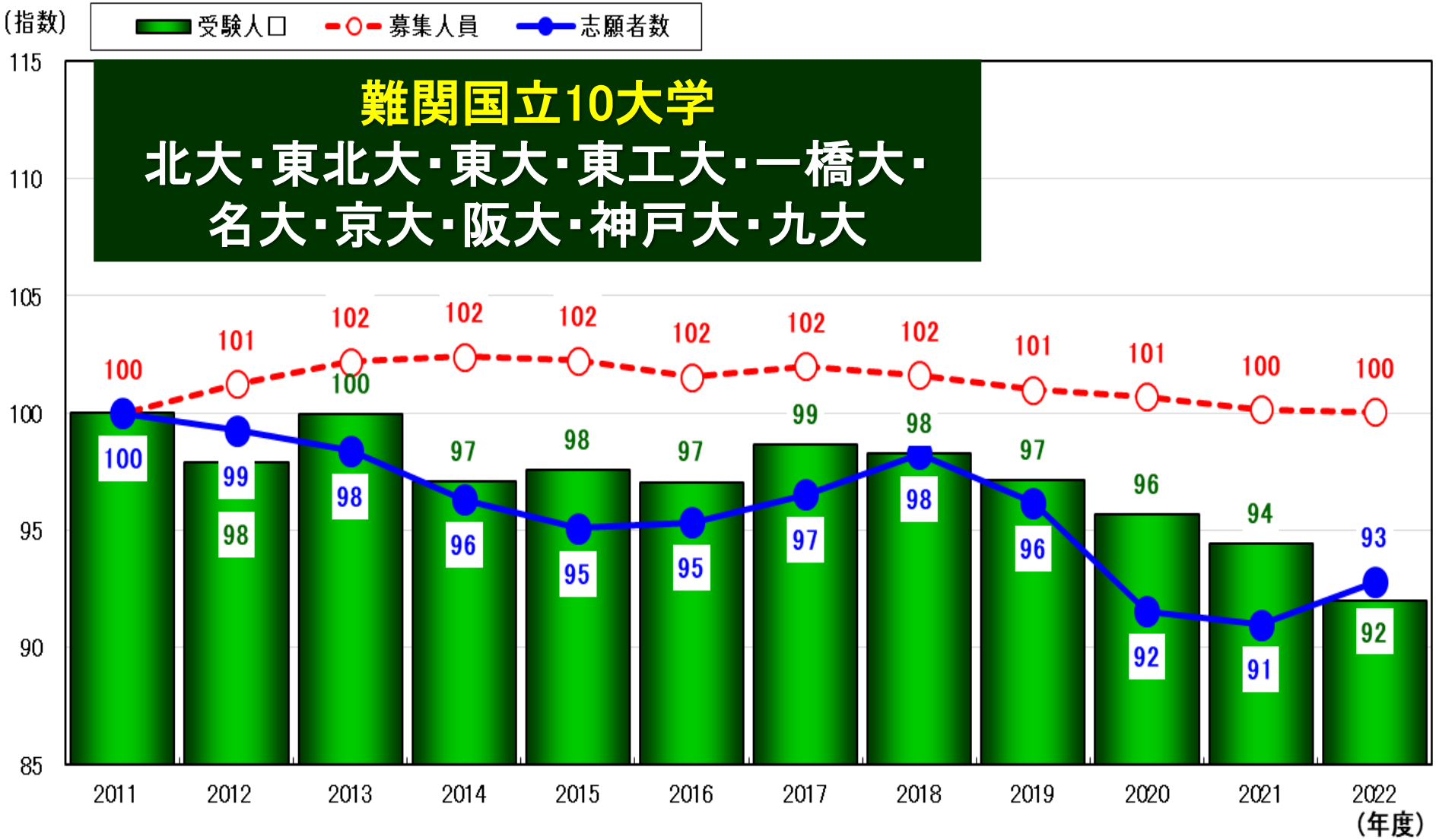
※前年度を100とする指数
※「その他」…北海道大・総合入試、金沢大・一括入試



※文部科学省発表の最終確定値(独自日程を追加、専門職大学を除く)

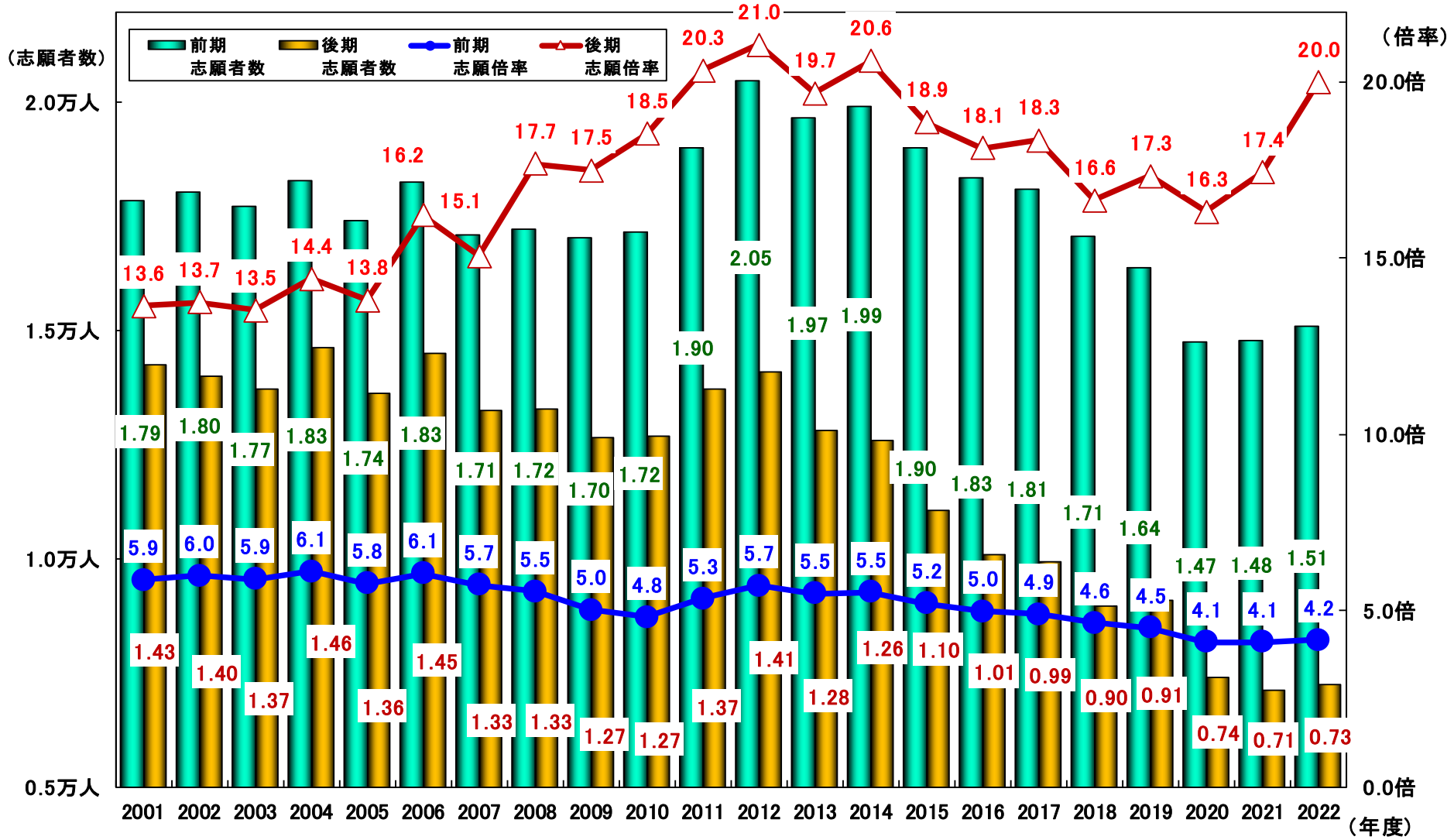
8

2011～2022年度入試
難関国立10大学<前期> 志願者数推移



※2011年度を100とする指数

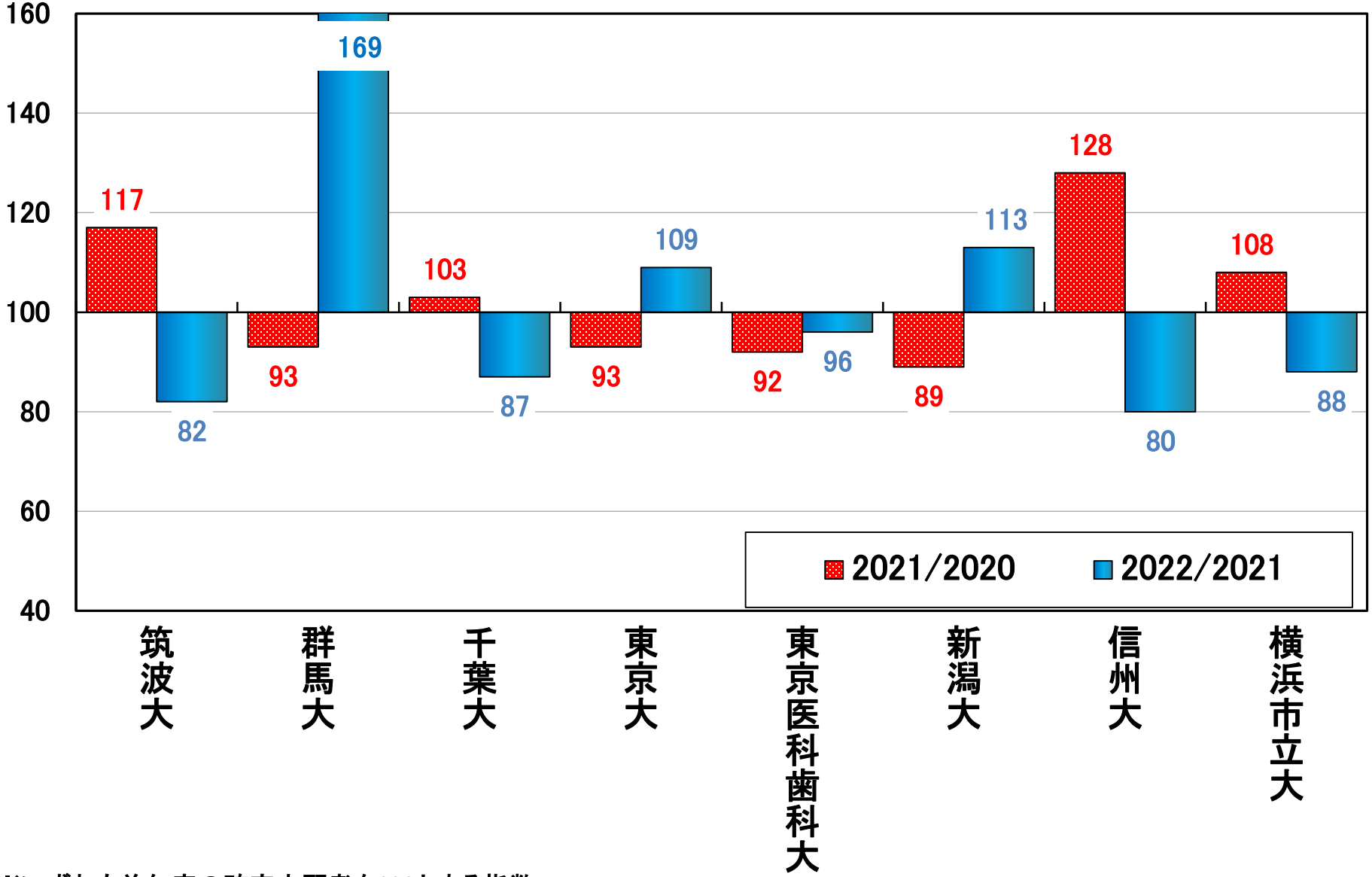
国公立大学 一般選抜確定志願者数
医学部医学科 志願者数推移（2001～2022年度）



前年度対比増減・指数＝<前期>+314人(102)、<後期>+143人(102)

※文部科学省発表の最終確定値

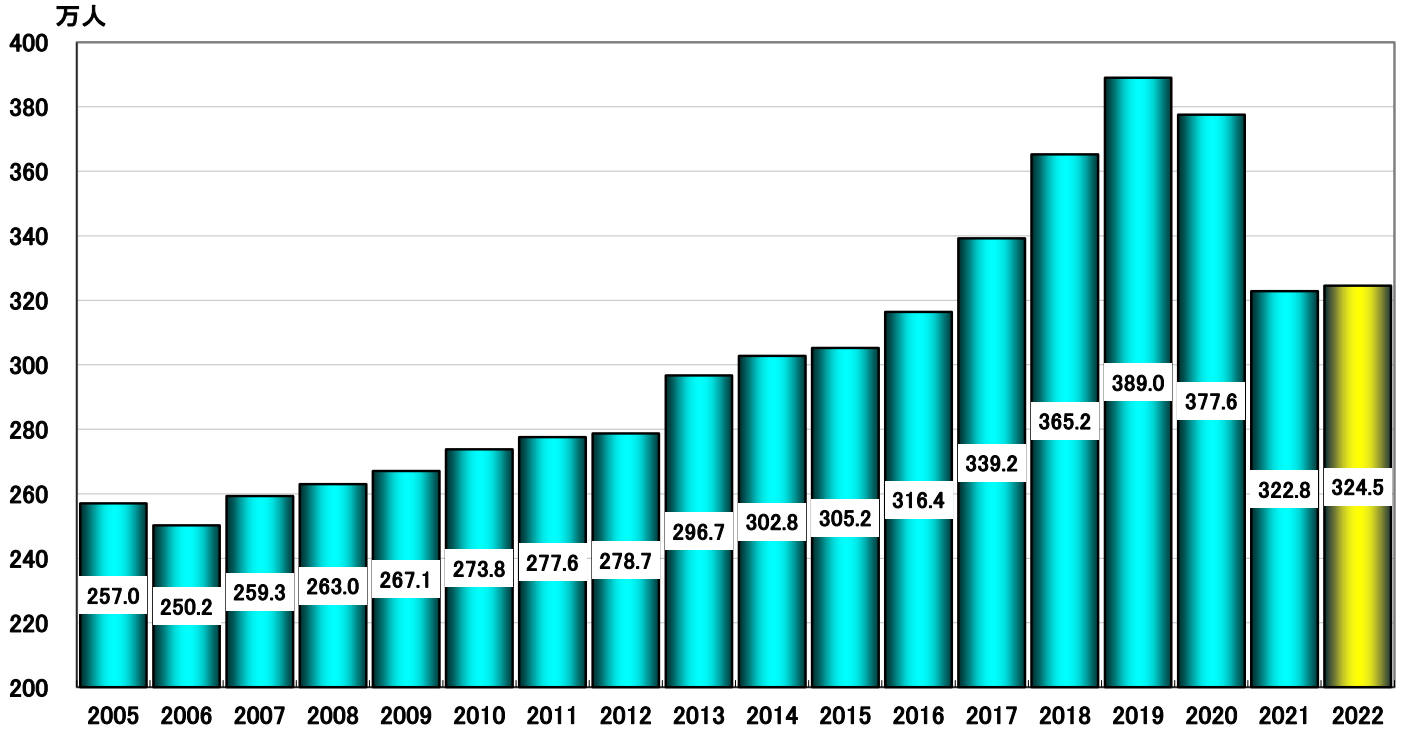
2022年度入試 国公立大学一般選抜
志願状況【医学部医学科　関東・甲信越<前期>】



※いずれも前年度の確定志願者を100とする指数
※一般枠と地域枠を分けて志願者数を公表している大学は合計の志願者数で集計

2005～2022年度入試 私立大学一般選抜

確定志願者数推移



2021年度までは、文部科学省発表数値。2022年度は駿台による推定値。

■2022年度確定志願者数予測（5/6現在335大学集計値による予測）

約325万人（対前年度指数101） 微増だが３年ぶりに増加

■微増要因 ①2021年度入試における、コロナ禍の中での併願校数を絞り込み、長距離移動を避けるという極端な志望動向が継続。

②2022年度入試における、共通テスト難化が、2021年度の共通テスト問題を見たことによる安心感を上回り、特に、中堅大の「事後出願」での共通テスト利用方式への敬遠傾向が増加。

③2021年度入試で青山学院大、上智大、早稲田大の一部の学部等で導入された、新しい共通テスト併用方式が2年目となり周知されたことで、この新方式への敬遠傾向が緩和されたが限定的。

④中下位大学での一般選抜から学校推薦型選抜や総合型選抜といった「特別選抜シフト」が強まる。

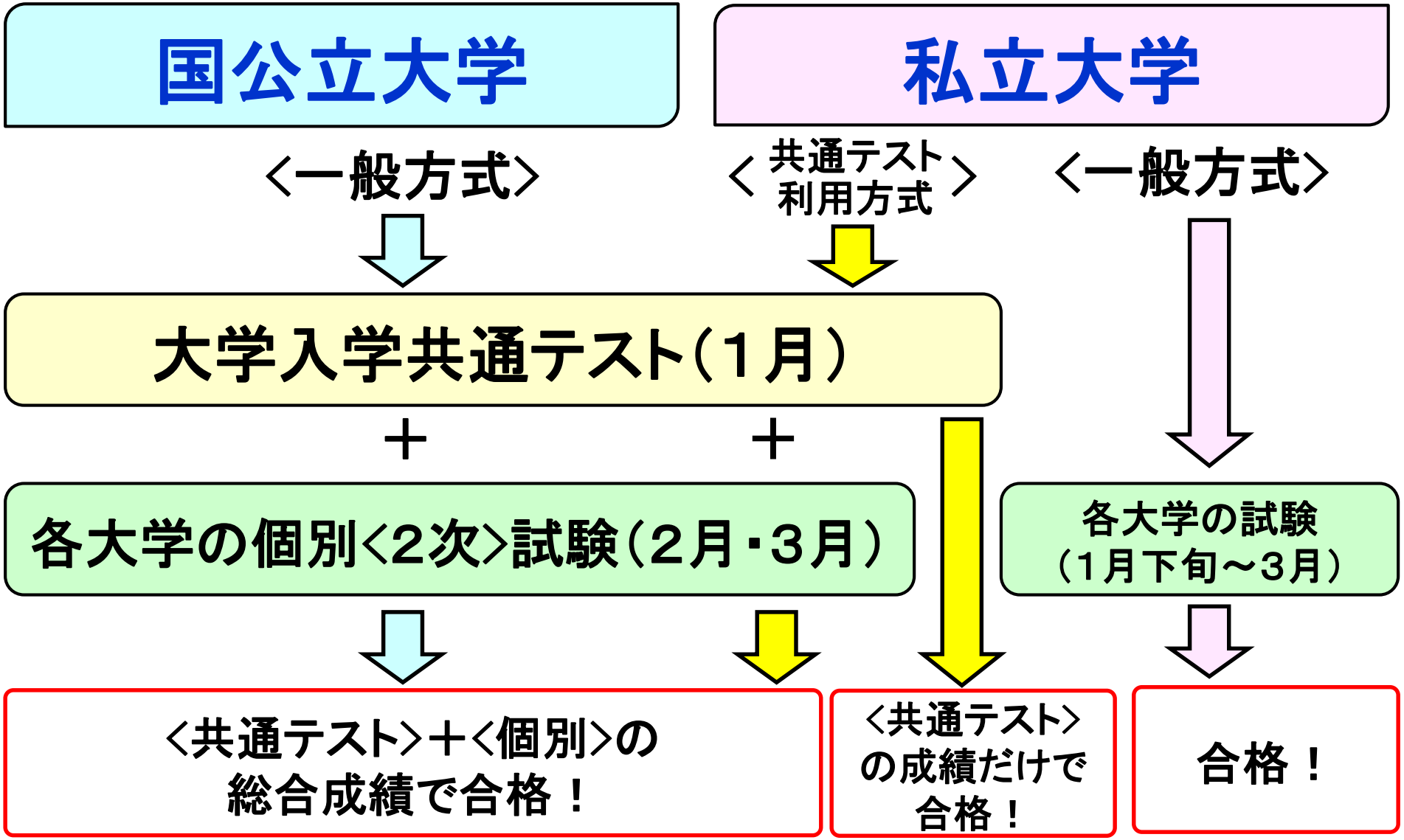
※文部科学省発表の最終確定値(2022年度は駿台推定値)

2022年度入試 私立大学一般選抜
志願者数の多かった私立大学（上位20大学）

順位	大学名	志願者数			
		2022年度	2021年度	増減	指数
1	近畿大	157,171	135,830	+21,341	116
2	千葉工業大	139,074	108,707	+30,367	128
3	法政大	108,343	90,956	+17,387	119
4	明治大	102,426	99,470	+2,956	103
5	東洋大	98,276	89,808	+8,468	109
6	早稲田大	93,843	91,659	+2,184	102
7	日本大	93,770	97,948	−4,178	96
8	立命館大	88,335	83,512	+4,823	106
9	関西大	79,394	79,510	−116	100
10	中央大	64,795	78,534	−13,739	83
11	立教大	62,646	65,475	−2,829	96
12	龍谷大	55,880	56,379	−499	99
13	東京理科大	53,752	49,301	+4,451	109
14	青山学院大	47,839	40,123	+7,716	119
15	専修大	46,547	47,381	−834	98
16	同志社大	45,854	44,481	+1,373	103
17	東海大	45,826	44,316	+1,510	103
18	福岡大	44,719	44,072	+647	101
19	名城大	39,496	35,827	+3,669	110
20	関西学院大	38,737	33,617	+5,120	115

※前年度を100とする指数。335大学集計で全募集単位が確定した大学のみ

13 大学入試<一般選抜>の仕組み



14 一般的な大学の入試教科・科目～現高2まで

国公立大学	文系	理系
共通テスト	外国語＋数学2＋国語 ＋理科①2＋地歴公民2	外国語＋数学2＋国語 ＋理科②2＋地歴公民
個別（2次）試験	外国語＋国語＋（地歴公民or数学）	外国語＋数学＋理科（2or1）

私立大学	文系	理系
一般入試	外国語＋国語＋（地歴公民or数学）	外国語＋数学＋理科（2or1）

＊大学・学部・学科・方式により、指定される教科・科目が多様化している
＊医学部医学科では、面接が課される
＊医学部医学科だけでなく文系・理系でも論文や総合問題が課される大学がある

＊私立大学は主要3教科が課される大学が多いが、1～2教科で受けられる、
　または4～5教科課される方式もあるので、各大学の募集要項で確認が必要
＊私立文系で数学を必須する傾向もある

15 大学入試変革の流れ

2020年度　最後のセンター試験（現行課程5年目）

●2021年度の大学入試改革を控え、極端な安全志向・現役志向の入試に

↓

2021年度　大学入学共通テスト初年度

●センター試験からの変更＝英語の配点、数学の試験時間、出題傾向
●新型コロナウィルスの影響を大きく受ける入試に
●文系は志望者減少傾向
　→景気悪化もあり理系、実学志向の学部に志願者が集まる傾向

↓

2022年度（昨年）大学入学共通テスト2年目

●国語、数学、日本史、化学、生物など難化→平均点大幅DOWNの年

↓

2025年度（現高1）新課程入試　初年度

●「情報」の追加、「探究」という名称への変更、数学の科目構成の見直し

16 現高1からの入試（新学習指導要領）＊一部紹介

名称変更

現代文A→「論理国語」 現代文B→「文学国語」
古典A→「国語表現」 古典B→「古典探究」
日本史A・世界史A→「歴史総合」
日本史B→「日本史探究」 世界史B→「世界史探究」
現代社会→「公共」

科目構成の見直し

数学Ⅰ、A、Ⅱ、B、Ⅲ → 数学Ⅰ、A、Ⅱ、B、Ⅲ、C

教科の追加　情報 「情報Ⅰ」 60分で追加

文系5教科7・8科目→6教科8・9科目
理系5教科7科目→6教科8科目

2022.7月現在

大学入試では受験生の何の力を見たいのか？

駿台 SUNDAI

①基礎・基本の理解力

その1問に、複数の要素が詰め込まれた問題が出題される。基礎への分解ができるか、確かな基礎力を培い、それをどれだけ自由に引き出せるか。

②バランスの取れた学力

科目による学力差（凸凹）を作らない。苦手科目を底上げしておくことが大切。

③論理的思考力・表現力

①・②を固めた上で、2次（個別試験）の論述問題に対応できる答案作成力（記述・論述力）の向上が合否の決め手となる。

18 暗記だけでは得点できない理由

東京大　2022年度　前期　英語
2(A)英作文

「芸術は社会の役に立つべきだ」という主張について、あなたはどう考えるか。理由を添えて、60～80語の英語で延べよ。

一橋大　2022年度　前期　英語　Ⅱ
英作文

Ⅱ　Choose one of the pictures below and describe it in English. Your description should be 100 to 140 words in length. Indicate the number of the picture you have chosen. *Correctly* indicate the number of words you have written at the end of the composition.

【近年出題された英文の主なテーマ】
- 2016年　アフガニスタンの戦争報道とその実態
- 2017年　人工知能の発達
- 2018年　デマの拡散と人間心理
- 2018年　巨大波の仕組みとそれに対する備え
- 2020年　食料供給を増やすための科学技術の応用
- 2020年　高齢者にやさしい街づくり
- 2021年　若者の気質の変化

高校入試の入試日程（東京都）

1月	2月	3月

推薦入試

- ●私立1/22～
- ●都立1/26～

一般入試

- ●私立2/10～
- ●国立2/13
- ●都立2/21

●私立帰国12月～

●千葉私立1/17～

●埼玉私立1/22～

●神奈川私立2/10～

2022年度入試日程

高校入試の概要②

推薦入試

- 単願推薦
- 併願推薦
- 自己推薦

一般入試

- オープン入試
- 併願優遇
- 単願優遇

帰国入試

国立内部入試

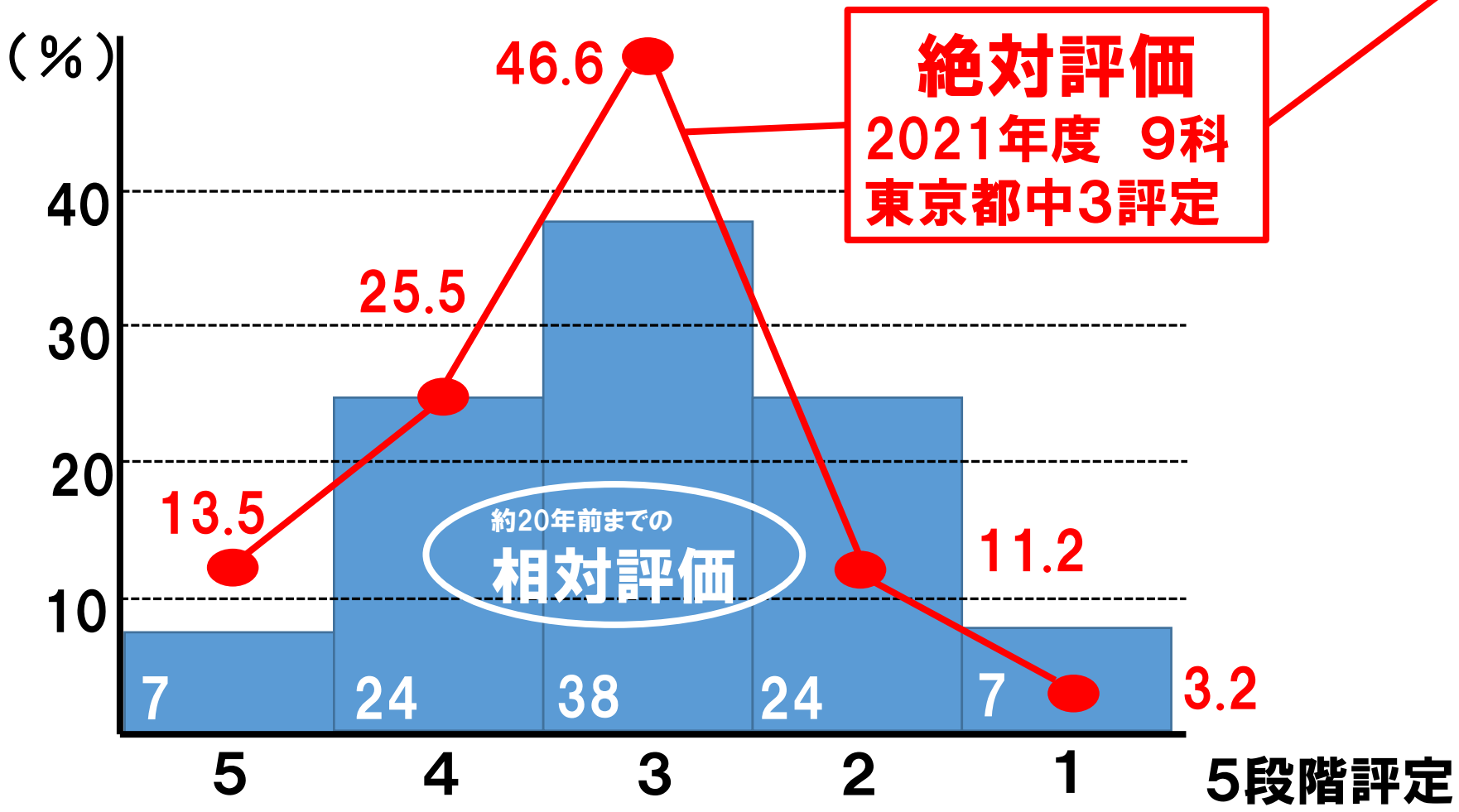
高校入試の概要③

高校入試の一般入試教科 各教科50分

都立高校	国語	数学	英語	理科	社会	中学の成績	スピーキングテスト
国立高校	国語	数学	英語	理科	社会	中学の成績	
私立高校	国語	数学	英語	理科	社会		

私立は3科または5科

公立中学校 成績評価の割合



教科	5の割合
国語	12.9
社会	15.2
数学	14.9
理科	14.1
音楽	13.7
美術	12.6
保体	10.2
技家	12.0
英語	16.1

※2021年度都内公立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年の評定状況の調査結果より

高校入試の概要④

中学校英語スピーキングテスト

●ESAT-J

実施予定日：2022年11月27日（日）
（予備日）：2022年12月18日（日）

【外部会場】

●点数

20点満点
（A評価～F評価）

A	20点
B	16点
C	12点
D	8点
E	4点
F	0点

都立一般入試合計点に加算

2021年9月24日東京都教育委員会発表

近年の高校入試について①

１．　都立志向の減少続く

…実際は二極化

２．　私立大学付属志望の堅調

…昨年度は特に倍率UPの傾向

近年の高校入試について②

●都内　公立・私立・通信制高校の進学率の推移

種別	2021卒（R4入試）	2020卒（R3入試）	2019卒（R2入試）		2013卒
都立	**51.4**	51.9	52.6		55.4
私立	**33.6**	32.6	32.9		32.4
都立定時	**3.3**	3.1	3.3		4.4
通信	**5.5**	5.0	4.3		1.5

ここ１０年の間で

都立離れ・私立志向・通信制志向　**が進行**

近年の高校入試について③

●都立高校　全日制入試状況

入試年度	公立中学校卒業生	推薦入試倍率	推薦入試不合格者数	一般入試倍率	一般入試不合格者数	都立高校全日制志望率(1月)
2019年(R元)	77,383	2.62	14,501	1.35	10,696	66.9%
2020年(R2)	76,246	2.59	14,089	1.34	10,172	65.6%
2021年(R3)	73,847	2.78	15,643	1.32	9,127	64.4%
2022年(R4)	**77,188**	**2.52**	**14,040**	**1.36**	**10,265**	**63.9%**

都立志向率は年々減少

しかし、一般入試では1万人前後の不合格者が出ている

近年の高校入試について④

●進学指導重点校　一般入試 実質倍率の推移

入試年度		日比谷	西	戸山	青山	国立	立川	八王子東
2019年度	男	1.82	1.37	1.96	1.86	1.49	1.47	1.18
	女	1.74	1.38	1.78	1.93	1.56	1.49	1.28
2020年度	男	1.50	1.52	1.90	1.94	1.41	1.55	1.22
	女	1.59	1.60	1.82	2.07	1.56	1.67	1.47
2021年度	男	1.51	1.22	1.84	1.67	1.29	1.65	1.53
	女	1.55	1.46	1.76	2.20	1.54	1.36	1.33
2022年度	**男**	**1.67**	**1.54**	**1.86**	**1.94**	**1.42**	**1.05**	**1.51**
	女	**1.55**	**1.46**	**1.77**	**2.13**	**1.58**	**1.33**	**1.47**

都立難関校は依然として高倍率

近年の高校入試について⑤

●都立中堅校　一般入試 実質倍率の推移

入試年度		新宿	国際	駒場	小山台	竹早	三田	北園
2019年度	男	1.86	2.44	1.48	1.54	1.17	1.89	1.50
	女			1.29	1.78	1.38	1.61	1.91
2020年度	男	1.82	2.25	1.26	1.43	1.51	1.87	1.31
	女			1.61	1.67	1.91	1.94	1.48
2021年度	男	1.69	1.77	1.74	1.17	1.63	2.01	1.37
	女			1.87	1.37	1.92	2.46	1.69
2022年度	**男**	**2.11**	**2.12**	**1.26**	**1.32**	**1.82**	**1.79**	**1.98**
	女			**1.28**	**1.43**	**1.61**	**1.92**	**1.87**

都立上位・中堅校も依然として高倍率

近年の高校入試について⑥

●私立高校の応募者推移　【進学校　一般入試】

学校名	定員	2022	2021	2020	2019
開成	100	567	488	522	537
桐朋	50	195	162	246	256
城北	65	264	277	327	328
巣鴨	70	195	168	149	118
本郷	―	―	―	194	304
豊島岡女子	―	―	330	427	420

※本郷は2020年度で、豊島岡女子は2021年度で募集停止

近年の高校入試について⑦

●私立高校の応募者推移　【難関大付属校　一般入試　早慶ＩＣＵ】

学校名	定員	2021	2020	2019
早稲田実業	120	763	843	1,028
早稲田高等学院	260	1,883	1,419	1,850
早稲田本庄	170	2,628	2,182	2,577
慶應義塾	330	1,228	1,129	1,202
慶應女子	80	431	432	471
慶應志木	190	1,155	1,106	1,267
国際基督教大	80	246	223	286

近年の高校入試について⑧

●私立高校の応募者推移　【難関大付属校　一般入試　ＭＡＲＣＨなど】

学校名	定員	2022	2021	2020
明大明治	60	155	289	581
明大中野	135	796	747	1,158
明大中野八王子	75	430	393	553
青山学院	80	1,048	988	1,020
法政大学	52	264	422	331
法政大学第二	125	745	667	788
法政国際	50	429	356	577
中大杉並	150	624	597	1,115
中大附	120	645	453	646
中央大学	70	812	681	872
中大横浜	70	438	345	326

近年の高校入試について⑨

●都内⇒私立・通信制高校への志望・進学変更の原因

□私立高校への授業料軽減措置（実質無償化）による、
　学費格差の緩和

□都内２３区の私大定員厳格化による、
　大学付属校への注目度増加

□進む大学入試改革に対する私立校への期待増加

□コロナ禍における私立校の設備への安心感

□リモートワーク増加と連動する通信制の充実

近年の高校入試について⑩

●2023年度の高校入試について

□コロナ禍の中で３度目の入試へ

⇒ほぼコロナ禍前に戻る（慶應義塾の面接復活など 変更の可能性はあり）

□2022年度より都内中3生は2,000名増加

⇒2021年度は3,500名増だったので更に増加

□難関校の応募数、倍率は高い水準変わらず

⇒しっかり併願校を決め、安心して第一志望に臨む受験戦略を!!

近年の高校入試について⑪

●都立高校入試について【変更点①】

□インターネット出願

□男女別定員の緩和拡大…108校で20％緩和 女子合格増の見込み

三田 井草 広尾 田園調布 豊多摩 竹早 北園 など影響あり　現中２から男女合同定員化？未定

□スピーキングテスト活用…最大20点を総合得点に加算

総合得点２０点分 ≒ 換算内申点４.３点分 ≒ 入試１４.３点分　割合大きい？　小さい？

＋αのフォローアップ体制①

ICT教材による学習サポート

atama+

AIを使った**弱点克服型学習**。
基礎から入試レベルまで、理解が浅いところを補強しながらどんどん問題演習を行い定着。

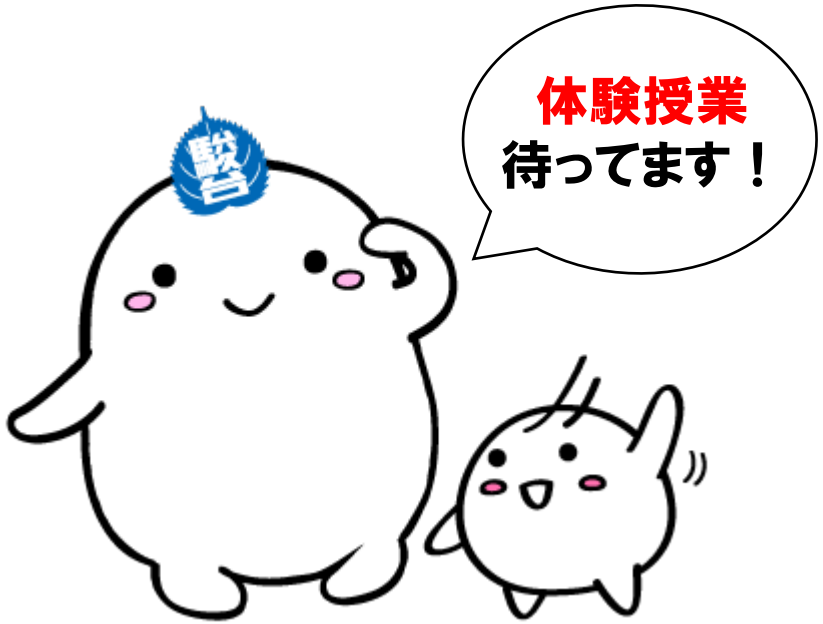
manabo

オンライン質問対応アプリ。
質問したい問題の写真を送るだけでいつでも質問できる（駿台生は月１０時間まで無料）。

＋αのフォローアップ体制②

自由な時間で先生を独り占め、学校・駿台のフォローから入試対策まで!!

個別指導ゼミ



- □1コマ90分。週１回からの継続・短期から受講可能
- □「個別指導ルーム」で完全１対１指導
- □教員固定制
- □オンライン個別指導対応
- □ある日の受講例

宿題の確認
チェックテスト
▶
テスト解説
弱点単元の確認
▶
新単元の学習
問題演習
▶
演習解説
宿題の指示

●高校進学後は…

駿台高校部

中学部と同じ授業スタイル

- ●プロ講師による少人数制授業（最大20名定員）
- ●目標は東大・難関国公立大・早慶大・医学部
- ●学校や部活と両立可能な時間割　復習中心
- ●入学は申込制

駿台現役フロンティア

- ●プロ講師による大教室講義。
- ●難関私立～早慶～国公立大まで幅広いコース
- ●18時開始の150分授業　予習必須
- ●テストによるクラス認定制